

1 単元名 **We Can! 2 Unit 6 What do you want to watch?** オリンピック・パラリンピック

2 単元目標

- ・オリンピック・パラリンピックで見たい競技とその理由について、進んで伝え合おうとする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- ・国名や競技名について、聞いたり読んだりすることに慣れ親しむ。また、例を参考に、語順を意識しながらの表現を書くことに慣れ親しむ。

【外国語への慣れ親しみ】

- ・様々な競技があることや、競技の日本語と英語の表現の違いに気付く。

【言語や文化に関する気付き】

3 単元について

本単元は、新学習指導要領の(2)「英語」の目標(3)話すこと[やり取り]「イ日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。」に重点を置いて活動を行う。

本単元では、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを題材にしている。オリンピック・パラリンピックは、人種、性別、言語、宗教などの違いに左右されず、世界平和への発展や個人の尊厳を願って行われるスポーツの祭典である。このような世界的イベントに児童が興味をもち、英文に書くことに慣れ親しみながら、見たい競技とその理由について伝え合うことを目的としている。この単元から、児童のオリンピック・パラリンピックへの関心を高めるとともに、興味あることについて進んで伝え合おうとする態度を育てていきたい。

そこで本単元の最終目標は、「友達にオリンピック・パラリンピックのチケットを作って、プレゼントしよう。」とする。始めに、単元で扱うチケット教材を児童に提示し、どんなことを単元の終末で行うのかを児童に伝えることで、単元全体のイメージを児童にもたせたい。そうすることで、目標を達成するためにどんな表現や語彙が必要か、毎時間の活動を通して何ができるようになるかなど目的意識をもって取り組めるだろう。千葉市の外国語活動年間指導計画に沿って関連する語彙や表現の基礎をアクティビティやチャンツなどを活用して身に付け、積極的な言語活動が生まれるようにしたい。

千葉県内でもフェンシング、レスリング、シットイングバレーボールなどの競技が開催される。児童にとって身近に感じられるよう、これらの競技を重点的に扱っていく。千葉市のオリパラ教材を参考にし、本単元で主に扱う競技は、千葉県内で開催される8競技の他、児童が現在取り組んでいる陸上競技、休み時間に遊んでいるサッカーとバスケットボールなどを取り扱う。また、他に関心のある競技が出てきた場合も取り扱っていく。そうすることで、児童が競技に対して身近に感じ、興味をもって取り組めるだろう。

これらの活動を通して、児童がオリンピック・パラリンピックに興味をもち、自分の考えや気持ちを伝え合うことができるための基礎的な力を養いたい。

4 単元の評価規準

- ・オリンピック・パラリンピックで見たい競技とその理由について、進んで伝え合おうとしている。
【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
- ・国名や競技名について、聞いたり読んだりすることに慣れ親しんでいる。また、例を参考に、語順を意識しながらの表現を書くことに慣れ親しんでいる。
【外国語への慣れ親しみ】
- ・様々な競技があることや、競技の日本語と英語の表現の違いに気付いている。
【言語や文化に関する気付き】

5 単元の指導計画（8時間授業）

時	主な活動	評 価			
		コ	慣	気	評価規準（方法）
1	○オリンピック・パラリンピックで行われる競技の英語表現を知る。単元の最終目標を知る。 ①Small Talk 「好きなスポーツ」 ②What color is it ? *色から五輪を連想させる。 ③Let's Watch and Think 1 (3 hint Quiz) ④ジェスチャーゲーム（スポーツ）			○	・様々な競技があることや、競技の日本語と英語の表現の違いに気付いている。 <行動観察・振り返り>
2	○国名や競技名を言ったり、読んだりする。 ①Small Talk 「好きな国」 ②ジェスチャーカードゲーム ③Pelmanism（神経衰弱）「国名」		○		・国名や競技名について、言ったり読んだりすることに慣れ親しんでいる。 <行動観察・振り返り・ワークシート>
3	○見たい競技について、尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ①Small Talk 「観たいテレビ番組」 ②Let's Chant! (What do you want to watch?) ③Let's Watch and Think 2 ④ラッキーカードゲーム ⑤Let's Read and Write (ワークシート) ※I want to watch (スポーツ名).		○		・見たい競技について、聞いたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 <行動観察・振り返り>
4	○見たい競技について尋ねたり答えたりした後、学級の人気競技ランキングを全体で作る。 ①Small Talk 「見たい競技を尋ねる」	○	○		・見たい競技について、聞いたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。

	<p>②Let's Talk p.45</p> <p>③Let's watch and Think 4</p> <p>④キーワードゲーム</p> <p>⑤Let's Read and Write (ワークシート)</p> <p>※Do you want to watch (スポーツ名)?</p>				<行動観察・振り返り・ワークシート>
5	<p>○見たい競技について尋ねたり、答えたりしながら、観戦計画を作る。</p> <p>①Small Talk「オリンピックで見たい競技」</p> <p>②Let's Chant!</p> <p>③Let's Read and Write 1</p> <p>④見たい競技について聞いたり、答えたりしながら、観戦計画を作る。</p>	○			<ul style="list-style-type: none"> ・見たい競技とその理由について、聞いたり答えたりしようとする。 ・見たい競技について、進んで伝え合おうとしている。 <p><行動観察・振り返り></p>
6	<p>○見たい競技とその理由について尋ねたり、答えたりする。</p> <p>①Small Talk「オリンピックで見たい競技とその理由」</p> <p>②Let's Chant!</p> <p>③Let's Read and Write (ワークシート)</p> <p>※It's (exciting/cool/fun) .</p> <p>④今までにワークシートに書き足してきたものを読む。</p>		○		<ul style="list-style-type: none"> ・進んで見たい競技について尋ねたり、答えたりしようとする。 ・例を参考に、語順を意識しながらそれらを書くことに慣れ親しんでいる。 <p><行動観察・ワークシート・振り返り></p>
7	<p>○千葉県や県で開催されるオリンピック・パラリンピックで見たい競技を尋ねたり、答えたりする。</p> <p>①Small Talk「パラリンピックで見たい競技とその理由」</p> <p>②Let's Chant!</p> <p>③Activity</p> <p>④Let's Read and Write (ワークシート)</p> <p>※千葉県で行われる競技で見たい競技を書く。</p>	○			<ul style="list-style-type: none"> ・千葉県で開催される競技に監視を持ち、進んで見たい競技について尋ねたり、答えたりしようとする。 <p><行動観察・振り返り></p>
8 本時	<p>○友達にオリンピック・パラリンピックのチケットを作りプレゼントする。</p> <p>①Small Talk「千葉県で開催される競技について」</p> <p>②Let's Chant!</p> <p>③Activity</p> <p>※二役に分かれて役割分担し、チケットを渡す。</p> <p>④Let's Read and Write (チケット)</p>	○	○		<ul style="list-style-type: none"> ・例を参考に競技名を書くことに慣れ親しんでいる。 ・オリンピック・パラリンピックで見たい競技とその理由について、進んで伝えようとしている。

6 本単元で扱う表現・語彙

- 表現
- ・ What do you want to watch? ・ I want to watch (wheelchair basketball).
 - ・ I like basketball.
 - ・ Are you good at (basketball)? ・ Yes, I am./No, I'm not.

- 語彙 ・ Olympic Games, Paralympic Games,
・ スポーツ・競技 (wheelchair, 【basketball/ tennis/ marathon】 ,sitting volleyball,
Para - swimming, athletics, gymnastic, football など)
・ 国 (Malaysia, Norway, Turkey, Vietnam,) evening, window

7 市教研テーマとの関連

「主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図る資質・能力の育成」

- 1 主体的・対話的に学ぶ学習過程の工夫
- 2 小中のつながりを意識した授業改善

(1) 主体的・対話的に学ぶ学習過程の工夫

単元の最終目標を「友達にオリンピック・パラリンピックのチケットを作って、プレゼントしよう。」とした。単元の最終目標を明確にすることで、目標達成のために、どんな表現や語彙が必要か、活動を通して何ができるようになると良いかなど、毎時間の活動に目的意識をもち主体的に取り組めるのではないかと考える。

単元の終末の活動に合わせて、教材を生かし、活用方法を工夫することで主体的・対話的な活動になるのではないかと考えた。千葉市のオリパラ教材にあるチケット教材を生かし、一部を学級の実態に合わせて教材を変更して取り扱うことにした。チケットは、イラストと競技名の部分が空白になったものと、競技のイラストシールの二つを用意する。売り手側はチケットを、買い手側は自分が見たい競技のシールを持って活動を行う。まだ未完成のチケットを完成させ、相手に渡すために、見たい競技を聞いたり答えたりしながら、お互いが持つチケットとシールを組み合わせる。そして、最後に売り手側はチケットに競技名と自分のサインを書き、ようやく完成するという活動を終末で行うこととした。また本時では、チケットを販売するお店の人と、チケットを買いに来た外国人という二つの役を、前半と後半に時間を分けて行い、全員がチケットを友達から渡されるようにする。単元の初めに、教材を児童に見せながら、チケット完成までの見通しをもたせることで、児童の意欲が高まり、対話的な活動になるのではないかと考える。このような手立てによって、以前よりも児童に主体的で対話的な姿が見られるようにしたい。

(※チケット教材の具体物は、指導案後半に記載)

(2) 小中のつながりを意識した授業改善

本単元では、まず **Small Talk** に重点を置いた。楽しく対話活動が外国語の学習で自然と行えるように、簡単な英語を使ってやり取りすることをたくさん経験させたい。毎時間の学習に沿った話題や、児童の状況に応じて、その日の話題や **Reaction** の仕方をいくつか指定して取り組ませる。そうすることで、相手の答えに反応することや自分から英語で話かけることへの苦手意識を軽減させられるのではないかと考えた。

8 本時の指導

(1) 本時の目標

- ・ 例を参考に競技名を書くことに慣れ親しむ。 【外国語への慣れ親しみ】
- ・ 見たい競技について、理由とともに進んで伝え合おうとしている。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

(2) 本時の展開

過程	学習内容と児童の活動	指導上の支援と留意点 (◎評価)	教材・教具
挨拶 (5分)	<p>○ Warming Heart Time (全体⇒隣の人⇒色々な人)</p> <p>S 1 : Hi. How are you? S 2 : I'm good/happy/hungry . S 1 : Nice! / Really? / OK! S 2 : How about you? ⋮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全体、隣の人と練習、その後色々な人というように段階をつけて行う。 ・良いやり取りをしている児童は全体に取り上げて称賛する。 ・色々な人と挨拶をする際は、教室にいたる人だったら誰とでもやって良いことを伝える。 	<p>Smile, Eye contact, Reaction の掲示物</p> <p>Reaction の例示</p>
復習 (10分)	<p>○ Small talk 「千葉県で開催される競技」</p> <p>T: We have Olympic and Paralympic Games in 2020. What sports will take place in Chiba? S : (Fencing/Wrestling…) T : Yes. That's right. What do you want to watch? S : I want to watch (surfing). T : You want to watch (surfing). How about you ?</p> <p>○ Let's Chant What do you want to watch ?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童と会話を繰り返しながら、競技が書かれた掲示物を黒板に貼っていく。 ・ジェスチャーを使って児童とどのような競技が千葉市で開催されるのか確認する。 ・今まで学習してきた対話方法を使って児童とやり取りし、今までの学習を想起させる。 ・リズムにのって楽しく発音するように伝える。 	
展開 (25分)	<p>○今日のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>友達に最高のオリンピックチケットをプレゼントしよう。</p> </div> <p>○本時で取り扱う競技の英語表現を確認する。</p> <p>○ Activity ・活動の内容と流れを知る。 ～Activity の流れ～</p> <p>①店員さんとお店屋さんに分かれ、店員さんはチケット、お客さんはイラストシールを1枚ずつ持つ。</p> <p>②決まった相手のお店に行き、見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・カードを指しながら、テンポよく繰り返し発音させる。 ・友達とどのような交流ができるとよいか確認する。 ・教師がデモンストレーションを見せ、Activity での会話のやり取りを示す。 ～デモンストレーション～ <p>①教師が1人2役 ②教師(店員)とS1(客)</p>	<p>めあての掲示</p> <p>オリンピック・パラリンピック競技の掲示物</p> <p>競技名の書かれた掲示物</p> <p>Smile, Eye contact, Reaction の掲示物</p>

<p>まとめ 挨拶 (5分)</p>	<p>たい競技について聞いたり、理由を付けて答えたりする。</p> <p>③チケットにシールを貼り、店員さんは競技名と自分の名前を書いてお客さんにプレゼントする。</p> <p>○店員とお客さん役に分かれて、オリンピックチケットを渡し合う。</p> <p>店：Hi!</p> <p>What do you want to watch?</p> <p>客：I want to watch (football).</p> <p>店：You want to watch (football). Why?</p> <p>客：Because I like (football). It's (exciting/cool/popular).</p> <p>店：O.K. Here you are.</p> <p>客：Thank you!</p> <p>○役割を交代して繰り返す。</p> <p>○振り返りカードを記入し、発表する。</p>	<p>③S 2 (店員) と教師 (客)</p> <p>④S 3 (店員) とS 4 (客)</p> <p>⑤それぞれ隣の人と練習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級を2つに分けたり、ペアにしたりと段階的に練習したりすることで次の活動への安心感をもたせる。 ・チケットを交換する際、店員役は繰り返す方法で反応を返すこと伝える。 ・競技名や自分の名前は、チケットを渡す直前に書くことを伝える。 ・机間指導を行い、書くことが苦手な児童には、なぞり書きができるチケットを渡し、一緒に確認しながら書くようにする。 ・前半の活動を終えた後に、いくつかのペアを取り上げ、全体の前で称賛し、活動前に対話する時の重点を確認する。 <p>◎見たい競技について、理由とともに進んで伝え合おうとしている。</p> <p>【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】</p> <p>◎例を参考に競技名を書くことに慣れ親しんでいる。</p> <p>【外国語への慣れ親しみ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日までの活動を通してどんなことができるようになったと思うか記入するように伝える。 	<p>チケット シール</p> <p>ネクタイ 帽子</p> <p>振り返りカード</p>
----------------------------	---	---	---

○板書計画

⑥友達に最高のオリンピックチケットをプレゼントしよう。

カード カード カード カード カード カード

カード カード カード カード カード カード

Smile Eye contact Reaction

イラスト イラスト

イラスト イラスト

○単元で扱うチケット教材（完成形）

TOKYO 2020

Athletics

to Masaki

TOKYO 2020

TOKYO 2020

TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES

お客さん役の児童が持ってきたシールをここに貼る。

4本線上に、競技名と自分の名前を書く。
「to」の部分は、事前に教師が書いておく。